

■西山卯三 建築学者、随筆家。住まい方から住宅問題を研究、優れた啓蒙書で、<敗戦>後の住宅政策をリード。
にしやまうぞう
大逆事件判決1911＝ 大阪市此花区で生まれる。
明治天皇没・1912＝ 1歳：

大暴落・・・1920＝ 9歳：
原敬首相暗殺1912＝10歳：

世界恐慌・・・1929＝18歳：

満州事変・・・1931＝20歳：

国際連盟脱退1933＝22歳： 京都帝国大学工学部建築学科を卒業し、
石本建築事務所勤務、

日中戦争始・1937＝26歳：
健保+総動員 1938＝27歳：

住宅営団研究員を経て、
日米開戦・・・1941＝30歳：

創価学会検挙1943＝32歳： *「庶民住宅の研究」で日本建築学会賞学術賞。
年金+総武装 1944＝33歳：「国民住居論巧」。 京都帝大営繕課課長から、
敗戦・・・1945＝34歳：
新憲法公布・1946＝35歳：さらに、 建築学科助教授となり、
新憲法施行・1947＝36歳： 工学博士。
極東裁判決・1948＝37歳： *「これからのすまい」で毎日出版文化賞。

独立回復・・・1951＝40歳：

国連加盟・・・1956＝45歳：

安保闘争・・・1960＝49歳：以後6期(16年間)日本学術会議会員。
タイタイ病始・1961＝50歳： 京都大学教授に就任。

大学紛争始・1965＝54歳：
いざなぎ景気1966＝55歳： *「住み方の記」で日本エッセイストクラブ賞。

霞ヶ関ビル・1968＝57歳：翌年にかけて、「住宅計画」ほか4著作集刊行。

石油ショック1973＝62歳：
角栄金脈辞任1974＝63歳： 退官し、名誉教授。
日本建築学会副会長も務めた。

中曽根内閣・1982＝71歳：
ドイツ統一・1983＝72歳： 勲二等瑞宝章。「建築学入門」「戦争と住宅」。

バブル始・・・1986＝75歳： 住居学・建築計画学・地域計画学の発展に対する貢献により日本建築学会大賞。

昭和天皇没・1989＝78歳：「すまい考今学～現代日本住宅史」。
ドイツ統一・・・1990＝79歳：「まちづくりの構想」「歴史的景観とまちづくり」。

バブル崩壊・1992＝81歳：
自社さ連立・1994＝83歳： 没した。